

この地域では、計画的な事業承継(後継者を育成しつつ、徐々に経営権を移していくという取り組み)が進まない中で、前向きに事業承継について検討されている事業主の理解のもとで、米田エキスパートの支援により、個別具体的に円滑な事業承継についてのアドバイスや提案を行った。



米田会計事務所
米田 茂 税理士

[専門家プロフィール]

平成15年11月米田会計事務所を開業・平成18年8月(株)アティスコンサルティングを設立・平成22年米田茂行政書士事務所を開業。

[自己PR]

税務会計は、当然の事ながら、コンサルティング業に特に力を注いでおり、「現場第一主義」を掲げ、机上の仕事にとどまらず、相手の懐に入りながら、仕事をしています。企業理念「安心と信頼」。

支援先企業名：松本亭
代表者名：松本幸子
業種：旅館業
従業員数：2名
取扱商品・サービス：飲食・宿泊



専門家から見た当社の現状

松本亭は、明治26年創業の老舗旅館。現在の女将は、婦人会への参加、大学生協への営業と積極的に人脈を広げてきたが、後継者は、どちらかというと職人肌で、まだ経営者の視点が少ないと思われる。現在の女将がまだまだ、長男に思いを伝えきれていない状況。

不況の煽りを受けて、旅館経営も、以前に比べて芳しくなく、色々な角度からの経営改善の取り組みが必要である。

相談内容

現在、女将が経営を切り盛りしているが、今後の展開を考え、長男に事業承継を行っていきたいが、相続税の予測と事業承継をスムーズに進めたいのでアドバイスを頂きたい。

支援内容

事業の承継とは、固定資産などの物質的なものだけではなく、創業当時から現在までに受け継がれてきたものも大切にしながら時代の変化に対応する必要があるため、現在の女将と長男と面談して思いを確認した。

- ① 相続税のシミュレーションを行い説明を行った。
- ② 経営改善が必要な為、新規顧客をいかに増やして行くか、閑散期の収益の補強、経費削減できるところはないか、借入金金の借り換えの検討など、キャッシュフローを意識した経営を目指すようにアドバイスをを行った。



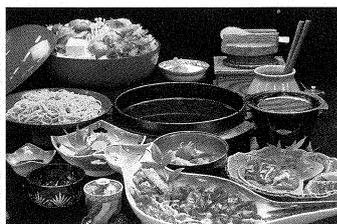
支援時に苦労した点、支援の流れ

事業承継の相談は、事業を引き継がせる人と引き継ぐ人との目的をつに必要があり、税金の計算にとどまらず、事業の発展をいかに行うことが、大切。短期間の支援の中で、お互いの思いを掴み、アドバイスしなければならぬ事に非常に苦労した。

事業承継は、明確な答えがないので、継続した支援が必要だと痛感した。

支援先企業の声

後継者には、今まで以上に老舗旅館4代目としての自覚と自信を持って、自社のPRや接客、新商品の開発等を行い、より積極的に前向きに経営に携わるようになることを期待する。



経営支援員の考え並びに専門家の対応について

円滑な事業承継は計画的にという支援員の考えに基づき、相続税についての検討の後、米田エキスパートにより事業主と後継者が、今後の経営方針について具体的に話し合われ、自社の強み弱み等を共有された事は、今後の後継者の育成と事業展開のためにも有効であったと考えている。



笠置町商工会 経営支援員
西浦 敏晴